

平成 30 年度事業計画

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

一般社団法人日本小児血液・がん学会

1 事業実施の方針

小児血液疾患及び小児がん領域の学術活動、教育活動、社会啓発及び資格認定等を行うことにより、我が国の小児血液疾患及び小児がん医療の向上に寄与することを目的とする。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見 込み額 (千円)
学術集会、研究 発表会、講演会の 開催事業	学術集会を開催し、研究発表を通じて最新の情報や技術の普及を図る。	平成30年 11月	京都府 京都市	約50名	小児血液疾 患・小児がん 医療関係者 約1,900名	60,000
学会誌及び論文 図書等の刊行事 業	小児血液疾患及び小児がんに関する機関誌を発行し、学術情報を発信する。	通年 (随時)	当法人事 務所 ならびに 京都(中 西印刷)	約20名	小児血液疾 患・小児がん 医療関係者 約2,000名	9,900
研究の奨励及び 研究業績の表彰 事業	小児血液疾患及び小児がんに関する研究の奨励及び表彰を実施する。	通年 (随時)	学術集会 にて	約10名	小児血液疾 患・小児がん 医療関係者 約4名	400
小児血液疾患及 び小児がん領域の 調査研究事業	小児血液疾患及び小児がんの疫学研究事業の実施運営。また、薬剤や診療報酬改定に向けた提言のための調査等を行う。	通年 (随時)	当法人事 務所等	約40名	小児血液疾 患・小児がん 医療関係者 約2,500名	6,500
教育・研修、並び に資格認定事業	教育セミナーの実施及び小児血液・がん専門医制度を確立し、資格認定を実施する。	通年 (随時)	当法人事 務所等	約100名	小児血液疾 患・小児がん 医療関係者 約2,000名	4,700
社会啓発、並びに 普及活動	小児血液疾患・小児がん医療に関する情報提供を行い、広く啓発普及を図る。	通年 (随時)	当法人HP 等	約20名	小児血液疾 患・小児がん 医療関係者 約2,000名	1,500
国内外の諸団体と の連携事業	国内外の諸団体との連携を強化する。また、学術交流、若手研究者交流を図り、外国人の学術集会等への参加に対して助成をする。	通年 (随時)	学術集会 等	約25名	小児血液疾 患・小児がん 医療関係者 約2,500名 及び 関連団体	1,000
その他目的を達成 するために必要な 事業	長期フォローアップを担当する多職種協働チームの育成及び支援	通年 (随時)	全国各地	約40名	小児血液疾 患・小児がん 医療関係者 約200名	21,727